

第13回 製品安全点検日セミナー



新生活スタート
暮らしに潜む危険

in せんだいメディアテーク

「くらしに潜む危険」

電気こんろに体が触れてスイッチがON

事例

電気こんろ上のカセットこんろが燃焼して室内が延焼し、窓ガラスが割れ、対面の住宅の屋根とテラスも破壊した。
(平成18年1月 東京都)

原因

外出時に電気こんろのスイッチに触れ、通電状態になったことに気づかなかったため、電気こんろの上に置かれていたカセットこんろのボンベが加熱されて爆発し、火災に至ったものです。



ワンルームマンション等に設置されているつまみ部分にカバーがなく、露出している小形ユニットキッチン用電気こんろで事故が起こっています。体や荷物が当たって気づかないうちにスイッチが入ってしまうというものです。メーカーに連絡して賠償交渉を受けてください。



電子レンジ用卵調理器で電子レンジを破損

事例

電子レンジ用卵調理器(卵で卵料理)を使い、生卵を調理していたら、卵が破損して電子レンジのオーブン用ガラスヒーター管が破損した。
(平成17年4月 三重県)

原因

ふたがずれた状態で使用したために卵が直接加熱されて破損し、その時の衝撃でふたが飛んでオープン用ガラスヒーター管が破損したものです。けがなどにつながるおそれがありますので、取扱説明書は必ず読んで、正しく使用しましょう。



電子レンジで加熱中の食品が発火

事例

電子レンジで食品を加熱中、庫内から煙が出てきたので扉を開けた。すると、食品から発火し、消火の際に軽い火傷を負った。
(平成18年3月 熊本県)

原因

食品の量に対して加熱の指定時間が長すぎたため食品が過熱・発煙したものです。その直後に扉を開けたことで、庫内に空気が供給され食品が発火しました。



食品の加熱し過ぎは発火の原因になります。また、飲み物(牛乳・酒・コーヒー)やとろみのあるもの(カレー等)、油類の多い生クリームやバターなどは、突然沸騰して飛び散る(突沸)ことがありますので、加熱し過ぎないように注意しましょう。庫内で食品等が熱えた場合は、電源プラグを抜き、扉火するまでドアを開けずにください。



電磁調理器(IHこんろ)で天ぷら油が発火

事例

少量(約80ml)の天ぷら油を入れたフライパンを、電磁調理器にかけたまま放置していたら、天ぷら油が過熱して発火した。
(平成18年4月 宮城県)

原因

電磁調理器には温度センサーがあり、鍋底の温度を検知して自動的に温度をコントロールしています。事故は少量の油で調理をしたことから油の温度が急激に上昇し、温度センサーの検知が遅れて発火したものです。



過熱を防ぐために取扱説明書に指示された量以上の油を使用しましょう。また、油は約170度を超えると火種がなくても自然発火するので、調理中は絶対にその場から離れないでください。

ガス湯沸器(給湯器)で一酸化炭素中毒

事例

ガス湯沸器を使用中に室内の4人の気分が悪くなり病院へ搬送された。
(平成16年8月 長野県)

原因

換気扇を使用せず湯沸器を使用したため、湯沸器の不具合等により一酸化炭素の増えたものです。小型ガス湯沸器を使用する時は、必ず窓を開けるか換気扇を回すなど換気をしてください。



換気扇が不具合を起こした場合、不完全燃焼防止装置が作動します。点火してもすぐに火が消える場合は使用を中止し、メーカー等に連絡をしましょう。点火を繰り返すと不完全燃焼が断続的に繰り返され、一酸化炭素中毒をおこすおそれがあります。



ガス機器を使用するときは必ず換気をしましょう。

ガスが燃えるには、新鮮な空気が必要です。換気が不十分だと一酸化炭素中毒を起こし、死亡に至るおそれがあります。

これは危険! 不完全燃焼のチェックポイント

- ◇使用中にたびたび火が消える。
- ◇炎の色が赤みを帯びて、輪郭がぼやけている。
- ◇機器の上部がすすなどで詰まっている。
- ◇機器の前面の塗装が部分的に黒く変色している。

※このような事があったら、使用を中止し、販売店かガス会社に連絡しましょう。

電気スタンドが転倒して出火

事例

電気スタンドをベッドのマットレスの上に置いて使用していたら、本体が転倒した際にコンセントと電線が接触して出火した。
(平成16年11月 京都府)

原因

電気スタンドを不安定な場所に置いて使用していたために転倒し、接触した電線が過熱し、出火したものです。電気スタンドは、燃えやすいものの近くや不安定な場所で使わないでください。



ヘアドライヤーから火花

事例

ドライヤーを使用中、本体後部から火花が飛んで洋服に穴があき、肌が水ぶくれになりました。事故は、ドライヤーが使用されていたため、本体が転倒した際にコンセントと電線が接触して出火した。
(平成17年12月 大阪府)

原因

使用中及び収納時に、繰り返し電源コードの付け根部分がねじれて折れ曲がっていたため、電源コードが断線してショートし、火花が出たものです。ヘアドライヤーは消費電力(W)が大きいので、電源コードに無理がかからないように注意しましょう。



電源コードからの発火

事例

住宅から出火し、台所と居間の一部を焼いた。
(平成18年5月 北海道)

原因

電気ポットの電源コードを束ねた状態で長時間使用していたため、コードが過熱しショートして、火花が出て近くの可燃物に着火したものです。



電源コードを束ねて使用すると放熱が助げられコードが過熱し、絶縁の被覆が破損、ショートすることがあります。コードは必ず伸ばして使いましょう。



事例

机の上に置いていたノートパソコン用ACアダプターの電源コードから発火し、周辺の本棚等が燃えた。
(平成18年8月 新潟県)

原因

電源コードがノートパソコンの下敷きになっていたためコード被覆が損傷、ショートし、火花が付近の本棚等に着火したものです。電源コードがテレビや家具などの下敷きになっていないかを確認してください。

ケンケン乗りで急発進した電動アシスト自転車

事例

電動アシスト自転車に乗りようとした(ケンケン乗りをした)ところ、飛び出すように加速したため、驚き、転倒して左大腿骨を骨折した。
(平成17年2月 福岡県)

原因

片足でペダルをこぎながら発進し、反動をつけてサドルにまたがる乗りかた(ケンケン乗り)は、ペダルが強く踏まれたとき、モーターがそれに反応して強いアシスト力を出すことから、急発進したものです。発進の際は、必ずサドルに乗ってからペダルを踏んでください。



電気こんろに体が触れてスイッチがON



【事故事例】（平成18年1月 東京都）
電気こんろの上のカセットこんろが爆発して室内が延焼し、窓ガラスが割れ、対面の住宅の屋根とテラスも破損した。

【事故原因】

外出時に電気こんろのスイッチに触れ、通電状態になったことに気づかなかったため、電気こんろの上に置かれていたカセットこんろのボンベが加熱されて爆発し、火災に至ったものです。

電気こんろの事故防止



ワンルームマンション等に設置されているつまみ部分にカバーがなく、露出している小型ユニットキッチン用電気こんろで起きています。

体や荷物が当たって気づかないうちにスイッチが入ってしまうというものです。メーカーに連絡して無償改修を受けてください。



一口こんろ (前面操作)

対象製品 スイッチ部外観例



つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

改修済み製品 スイッチ部外観例



周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

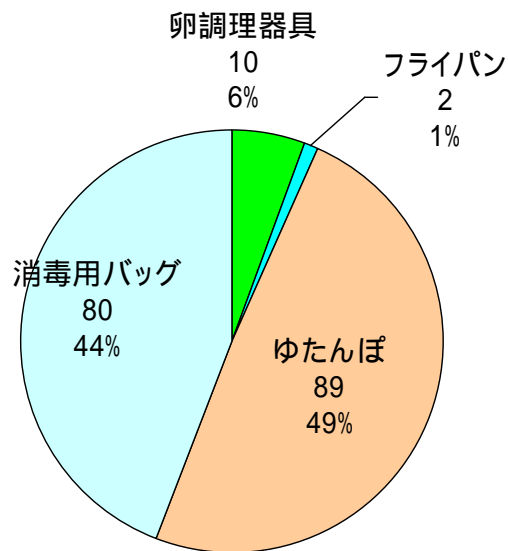
電子レンジ用調理器で電子レンジを破壊

【事件事例】（平成17年4月 三重県）

電子レンジ用卵調理器（ゆで卵器）を使い、生卵を調理していたら、卵が破裂して電子レンジのオーブン用ガラスヒーター管が破損した。



電子レンジ用器具の製品別事故情報割合

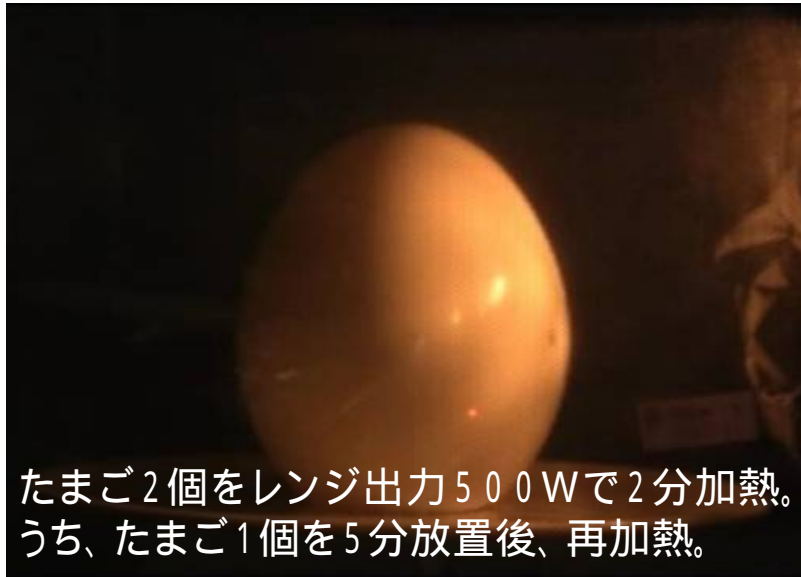


平成15年度～平成19年度（平成20年2月末まで）

【事故原因】

ふたがずれた状態で使用したために卵が直接加熱されて破裂し、その時の衝撃でふたが飛んでオーブン用ガラスヒーター管が破損したものです。

たまご調理器事故の再現実験



電子レンジで加熱中のたまご調理器



過熱により破裂して飛び散るたまご

たまごが破裂した
勢いで電子レンジ
の扉が開き、散乱
したたまご



電子レンジ用器具の事故防止



電子レンジ用の調理器具を使用するときは、取扱説明書を良く読んで、正しく使用してください。

加熱をし過ぎると火傷やケガ、
発煙・発火などの思わぬ事故
につながります。

取扱説明書に書かれたレンジ
出力、加熱時間を必ず守って
使用してください。



IHこんろで天ぷら油が発火

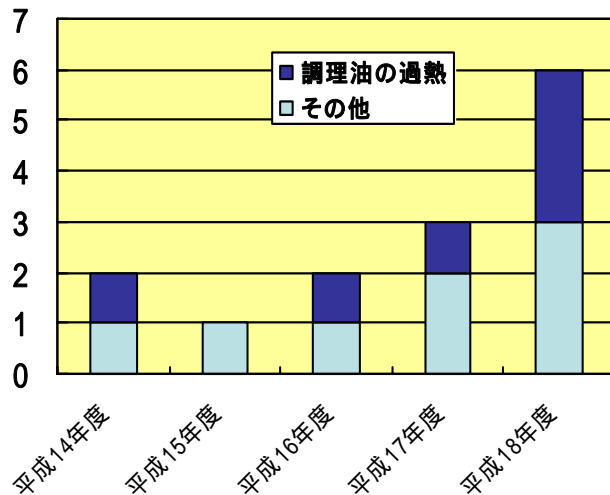
【事故事例】（平成17年12月 大阪府）

少量(80ml)の天ぷら油を入れたフライパンを電磁調理器にかけたまま放置していたら、天ぷら油が過熱して発火した。

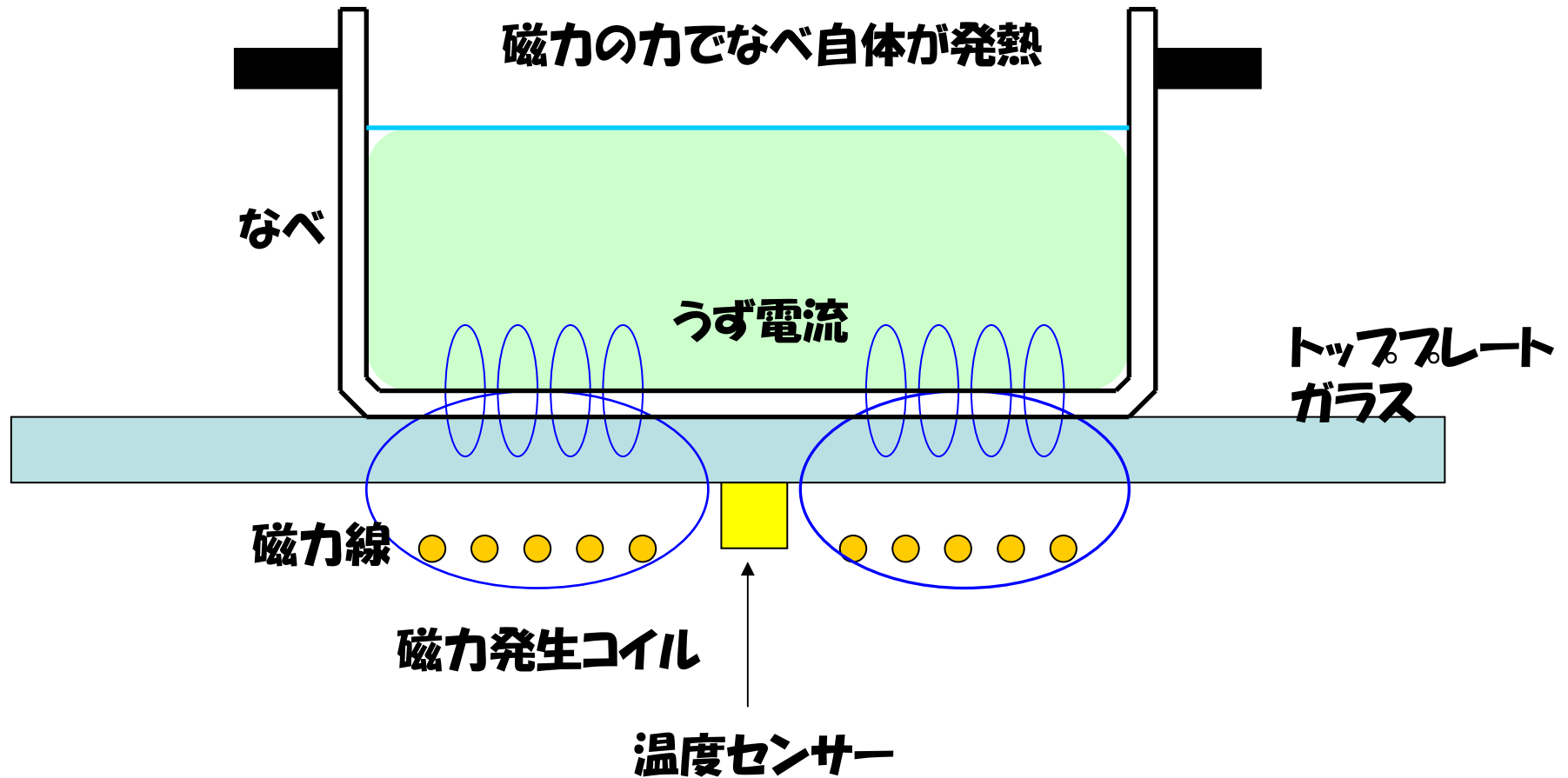


【事故原因】

電磁調理器には温度センサーがあり、鍋底の温度を検知して自動的に温度をコントロールしています。事故は少量の油で調理をしたことから油の温度が急激に上昇し、温度センサーの検知が遅れて発火したものです。



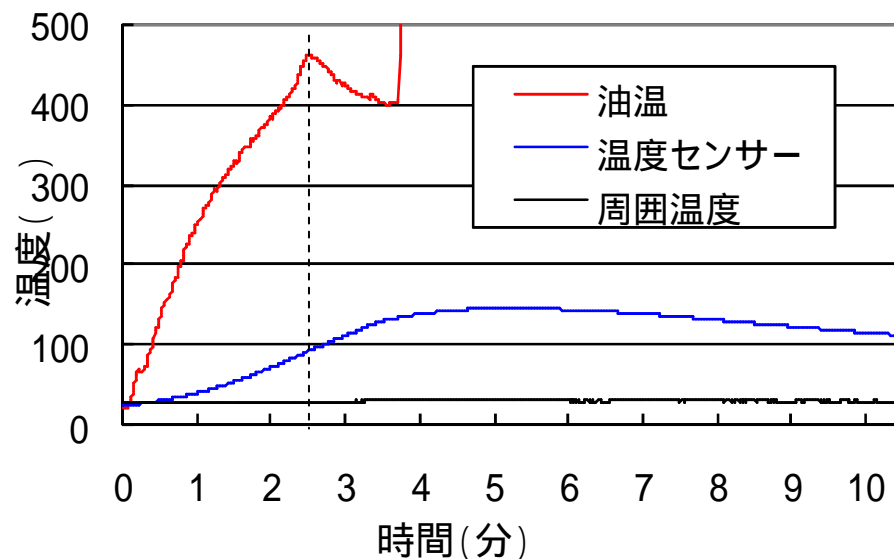
IHコンロ(電磁調理器)の原理



IH(電磁誘導加熱: Induction Heating)
クッキングヒーターの原理

IHこんろのセンサー温度特性

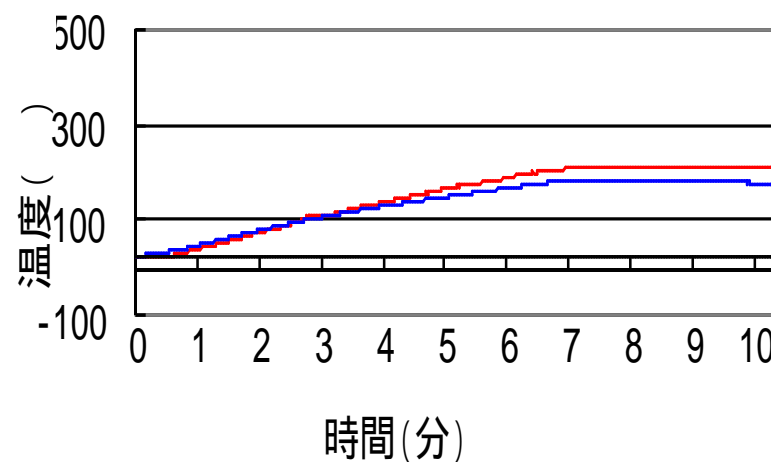
通常モード100g一般鍋



温度センサーの特性を理解して使用する

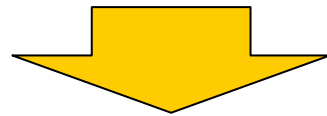
➡ 温度検知のタイムラグの発生

天ぷらモード500g標準鍋



てんぷら油火災防止の注意ポイント

- ① 天ぷら、揚げ物調理中は、IHコンロから離れない。
- ② 調理中に離れるときは、IHコンロスイッチを切る。
- ③ 専用なべ（なべ底の平らなもの）を使う。
- ④ 調理油は指定された量を守る。



「IHコンロ(電磁調理器)」の取扱説明書をよく読んで正しく使用！

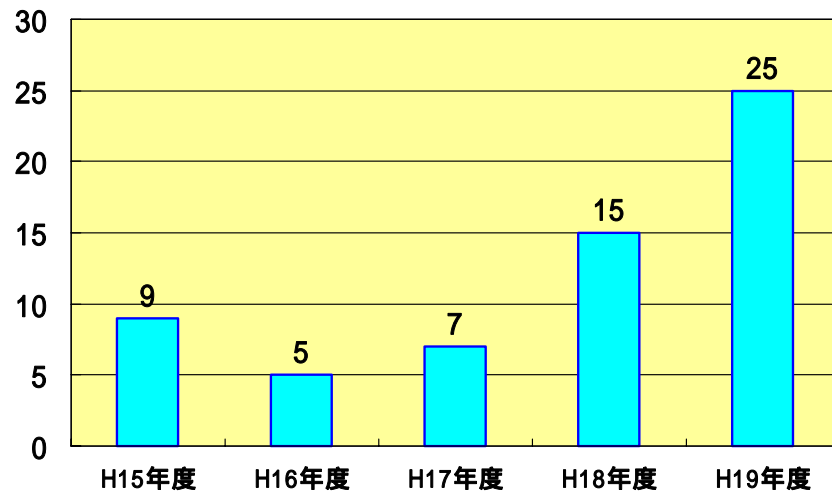
ヘアドライヤーから火花

【事故事例】（平成17年12月 大阪府）

ドライヤーを使用中、本体後部から火花が飛んで洋服に穴があき、肌が水ぶくれになり皮がむけた。



ヘアドライヤーの年度別の事故情報件数



平成15年度～平成19年度（平成20年2月末まで）

【事故原因】

使用中及び収納時に繰り返し電源コードの付け根部分がねじれて折れ曲がっていたため、電源コードが断線してショートしたものです。

ヘアドライヤーの事故防止



ヘアドライヤーは消費電力（W）が大きいので、電源コードに無理がかからないように注意しましょう。

電源コードに無理がかかった状態で使用を続けると、電源コードが断線してショートし、火傷や発火の危険があります。



激しくよじれた事故品の電源コード



石油ストーブの事故防止



- ・石油ストーブに給油する際は、必ず火を消しましょう。
- ・カートリッジタンクのふたが完全に締まっているかどうか必ず確認しましょう。
- ・間違ってガソリンを入れてしまうと異常燃焼を起こしますので、絶対にガソリンは入れないでください。

